

新井もりお 市政報告

ARAI MORIO
A MUNICIPAL REPORT

12月定例会は55件の提出議案が可決され2022年の幕を閉じました。
副委員長を務める地下鉄7号線延伸事業特別委員会も議論が進捗し、所属するまちづくり委員会においては、さいたま市各所におけるインフラ整備の問題点、公共施設の改修工事や耐震工事（あと施工アンカー）における品質、安全確認などを質問し、また、予算委員会においては、公共施設の先を見据えた設備投資の必要性や市民の安全を守る道路整備などについて指摘をさせていただきました。

地元の身近な問題に取り組む中で生じる市政への疑問や提言をひとつひとつ丁寧に取り上げ、市民生活向上のための議論を重ねて参ります。

ご意見ご要望がございましたら、新井もりお事務所へお寄せください。

新井もりお事務所 発行

市民相談窓口【市民の声】**要電話予約**
10:00～12:00 14:00～16:00
さいたま市岩槻区大字徳力86番地201号
TEL 048-812-7218 FAX 048-812-7219
Email ; morimori-morimori@rose.plala.or.jp



令和4年12月定例会 予算委員会 質疑（抜粋）

原油価格高騰への対応として施設設備は省エネ機器の導入を！

Q. 公立保育園、小中学校、温水プール・岩槻文化公園について、その照明、空調が老朽化しているものを省エネ対応機器に移行していく、または修繕の必要性があるのでは？

公立保育園・子ども未来局

A. 多くの公立保育園の老朽化が進行しており、施設の大規模修繕、中規模修繕のスケジュールに合わせて順次設備を更新している。また、劣化、不具合等の状況も勘案して、その中規模修繕等とは別に適宜空調設備の更新に取り組んでいる。

小中学校・教育委員会

A. 市立の小中学校の空調については平成19年、20年頃に導入されている。現在は、メンテナンスを行いながら修繕、機器の取り換えを行い、学校リフレッシュ計画のときに機器の更新をしている。また、PFI等導入可能性調査などを行い、既存の空調更新について調査検討を行っている。

温水プール、岩槻文化公園・都市局

A. 公園施設の維持管理については、指定管理で行っている。多く老朽化しているところもあり、随時交換しなくてはならない状況が続いている。ハザード対策に集中しているところもあり、このような施設の修繕に対し具体的な対応が出来ていないところもあった。老朽化対策について直ちに対策を進め、長寿命化計画、施設のマネジメントについて計画を立てていく予定である。

多目的室

多目的室の空調設備について
【お詫び】

空調設備の故障により、暖房・冷房が利用できない状況です。
復旧には時間がかかる見通しとなっております。
申し訳ございませんが、ご理解の程よろしくお願いたします。
岩槻文化公園 TEL 048-798-8411



安全対策のゾーン30、過信は禁物！安全運転を！

Q. ゾーン30の目的は？

建設局

A. あるエリア、ゾーンを指定して、そのゾーン内の自動車の制限速度を30キロとして、通過交通をできるだけ抑制させることで、生活道路における安全対策を行うものである。

Q. 現実、ゾーン30となったところにおいても事故が増加しているケースが見られる。これは、エリアのみでなく周囲の状況を考慮しての設計が行われていないのではないかとと思われるがその見解は？

A. 実情、既存の道路を把握した上でゾーン30を定めなくてはならないという認識がある。エリアも含めて交通管理者ともよく協議を重ねて、今後ゾーン30の取り組みを推進していきたい。



ホームページを開設しています！新井もりおオフィシャルサイト www.araimorio.com